

第29回 多摩デポ講座

『新・都立多摩図書館バックヤードツアー』

3月6日(月) 午後2時～3時

・都立多摩図書館入口前に、午後1時50分集合

国分寺市泉町2-2-26 JR西国分寺駅下車 南東へ7分

皆さん一緒に、都立図書館の内側を見に行きませんか。

この日は「多摩デポ」として申し込んであり、都立職員の方からバックヤードを案内していただけます。

都立多摩図書館への提案ですが、市町村立図書館と連携した共同保存図書館を全国に先駆けて作ることを切望します。これまで多摩デポでは各自治体で除籍対象となった資料のうち多摩地域の図書館全体で最後の2冊1冊となったことが確認されたものは当面その図書館で保存する方向で資料の共同保存の仕組み作りを模索してきました。新たに開館する都立多摩図書館で、実像としての共同保存図書館の構築を実現させていただきたいと願っています。

共同保存の資料の中には、都立では未所蔵の資料もあり、都立図書館としての所蔵資料にも幅が出て、全体的な蔵書の充実が図れ、資料提供サービスの拡大に繋がると考えます。

都立図書館への期待を的確に捉えるならば、市町村立図書館の長年の要望である、多摩地域で最後の2冊本を確実に保存し、都立図書館を含めた都全域を対象とした資料保存の最強システムを誕生させることも可能になると考えられます。これまでなかった市町村と連携した共同保存という新たな機能を備えることで、都立多摩図書館新設の1層の意義が期待できると思います。

